

平成30年度 事業報告書

神戸市立たちばな児童館

基本理念

家庭的な雰囲気の中で、遊びや子ども同士の関わりを通して、将来も幸せになるよう支援を行い、子育てコミュニティの拠点となるよう地域に開かれた児童館を目指します。

1. <児童健全育成事業>

児童館での日常の自由遊びや行事を通して、児童の健全育成を図った。

本の見直し、児童同士が関わって遊ぶゲームや玩具、体を動かして遊ぶ玩具などを取り入れた。

<年間行事>

4月	新入生歓迎会
5月	歯科健康指導
7月	夏祭り
8月	サマープログラム(工作) サマープログラム(ゲーム) 交通安全指導
10月	ベビーマッサージ ハロウィンごっこ
11月	ベビーヨガ 歯磨き指導(乳幼児)
12月	年末お楽しみ会(クリスマス会) マジックショー
1月	カルタ大会 けん玉グランプリ
2月	たちばなすこやかバザー
3月	すこやかクラブ交流会

<月間行事>

けん玉検定・おりがみ教室・おはなし会

<利用人数>

	幼児(人)	低学年(人)	高学年(人)	中高生(人)	大人(人)	合計(人)
4月	105	20	38	0	103	266
5月	307	21	28	0	249	605
6月	260	21	17	0	203	501
7月	274	40	16	0	242	572
8月	54	30	15	0	51	150
9月	291	12	6	0	243	552
10月	388	16	1	0	311	716
11月	330	25	4	0	279	638
12月	279	69	13	0	242	603
1月	297	24	9	0	247	577
2月	344	35	18	0	265	662
3月	252	46	19	0	221	538
合計	3181	359	184	0	2656	6380

2. 《在宅育児家庭支援》

親子館事業

- 在宅育児家庭における育児に伴う孤立化や育児不安などへ対応するため、地域に住む幼児と保護者を対象に親子が気軽に集える場として事業を行った。
 - ・職員が仲立ちになり、保護者同士が交流できるよう配慮した。
 - ・季節が感じられるようなプログラム、持続性のあるプログラム（カレンダー作り）を取り入れた。
 - ・登録児童とその保護者が活動に集中できるように、ボランティアを活用して0、1歳児の兄弟をできるだけ預かるようにした。
- 「すこやかクラブ」 2～4歳児とその保護者の仲間づくり（登録制）

目的：グループで楽しく遊び、保護者同士の交流を図った。

対象：2～4歳児とその保護者

実施日時：毎週木曜日10：00～10：50、11：00～11：50
 登録が20組を超えた為、2クラスに分けて実施した。
 地域のプレ幼稚園との兼ね合いで、同日に2クラスの開催とした。

登録組数（子どもの人数）：27組（子ども28名…兄弟が1組）

実施内容・参加人数

〈実施内容〉

	月	日	内 容	参加人数 (組数)
1 学 期	5	10	開講式	51 (25)
		17	プレゼント作り	53 (26)
		24	ふれあい遊び	45 (22)
		31	プレゼント作り	38 (19)
	6	7	カレンダー制作	46 (23)
		14	ふれあい講座（保健指導）	29 (14)
		21	吹き絵	43 (21)
		28	制作（作って遊べる玩具作り…紙コップのこま）	40 (20)
	7	5	七夕まつり（警報発令の為中止）	0 (0)
		12	パネルシアター 1学期誕生日会	41 (20)
2 学 期	9	6	しゃぼん玉遊び	41 (20)
		13	カレンダー制作	47 (23)
		20	歯科衛生指導	27 (13)
		27	こべっこランド（造形スタジオ、音楽スタジオ、プレイルーム）	40 (20)
	10	4	カレンダー制作	46 (23)
		11	おかあさんプログラム①	40 (20)
		18	おなか元気教室（ヤクルト）	39 (19)
		25	運動会（大慈こども園園庭）	41 (20)
	11	1	ハロウィンごっこ	40 (20)
		8	秋の遠足（王子動物園）	40 (20)
		15	おかあさんプログラム②	40 (20)
		22	制作（クリスマスブーツ）	38 (19)
		29	子育て講座（絵本）	28 (14)
	12	6	交通安全指導	50 (25)

		14	2学期誕生日会、クリスマス会	48 (21)
3 学 期	1	10	おもちつき	40 (20)
		17	中央区合同おたのしみ会	25 (12)
		24	おかあさんプログラム③	36 (18)
		31	制作 (節分)	40 (20)
		7	カレンダー制作	42 (21)
	2	14	サーキット遊び	40 (20)
		21	カレンダー制作	38 (19)
		28	3学期誕生日会	46 (23)
	3	1	遠足 (須磨海浜水族園)	38 (19)
		8	修了式	46 (23)

○「キッズクラブ」すこやかクラブの保護者による幼児の相互関わりと交流

目的：すこやかクラブのグループで保護者が交代で子どもを世話し、預かり合いをする。

対象：すこやかクラブ員の希望者

登録数：12組

実施日：毎週金曜日 9:30～12:30 (5月～3月)

・毎回保護者同士でしたいことを話し合い、参加者全員で楽しんでいた。

時には当番の母親が子どもを預かり、隣の部屋で保護者同士がお茶を飲みながら情報交換をしたり、外出することができた。

こちらに必要なものを用意したり、相談に乗ったりした。

○「なかよしひろば」子育て親子の交流の場

対象：0歳児～就学前児とその保護者

・乳児用の玩具の見直し・手作り玩具・絵本の見直しを行った。

・ボランティアを活用し、ベビーヨガや歯科健康教育を行った。

実施日：毎週火曜日・水曜日 (4月～3月)

・0歳児タイム…0歳児の親子が楽しく遊ぶ 毎週火曜日 11:00～11:30

・1歳児タイム…1歳児の親子が楽しく遊ぶ 毎週水曜日 11:00～11:30

・おべんとうひろば…自由に昼食をいただく 毎週月曜日～土曜日 11:30～12:30

・誕生日会…2ヶ月に1度行った (奇数月)

〈なかよしひろば人数報告〉

	0歳児タイム参加人数 (組)	1歳児タイム参加人数 (組)	合計人数 (組)
4月	20 (10)	40 (20)	60 (30)
5月	124 (62)	82 (41)	206 (103)
6月	104 (52)	116 (58)	220 (110)
7月	92 (46)	76 (38)	168 (84)
8月	0 (0)	0 (0)	0 (0)
9月	86 (43)	108 (54)	194 (97)
10月	140 (70)	134 (67)	274 (137)
11月	114 (57)	116 (58)	230 (115)
12月	88 (44)	102 (51)	190 (95)
1月	128 (64)	146 (73)	274 (137)
2月	108 (54)	96 (48)	204 (102)
3月	78 (39)	110 (55)	188 (94)
合計	1082 (541)	1126 (563)	2208 (1104)

3. 《子育てコミュニティ育成事業（児童館日曜開放）》

目的：地域の各種団体やボランティアで構成する「開放委員会」が実施した。

児童館は日曜開放に積極的に協力し、委員の方と共に実施した。

〈日曜開放実施内容・人数報告〉

	内 容	参加人数（人）
5月	プレゼント作り	23
6月	プラバン作り	45
7月	七夕飾り	36
7月	夏祭り	236
9月	スーパーボールすくい	25
10月	スライム作り	30
11月	つくって遊ぼう	29
12月	年末お楽しみ会	134
1月	けん玉グランプリ	30
2月	ミニ運動会	24
3月	バター作り	28

4. 《広報》

ホームページを活用し、「児童館だより」の更新を行った。

毎月、「児童館だより」を地域の関係者・関係機関に届け、地域との関係強化を図った。

5. 《安全指導・危機管理》

避難訓練（火災か地震か防犯）月1回～2回

*自由来館の児童も避難訓練に参加した。

6. 《研修》

児童館研修に参加し、知識を得た。

持ち帰り、他職員に伝達をしたり、実際行ってみたりと有効に活用できた。

7. 《総括》

○一般来館での利用は、乳幼児の親子が、なかよしひろば以外でも増えた。一般の小学生の利用もわずかに増えたが、昨年度に続き、中高生の利用がなかった。学童保育の人数との兼ね合いもあるが、居場所の一つとして利用してもらえるように考えていきたい。

○すこやかクラブは、昨年に引き続き利用する方や、以前に利用していた子どもの弟が利用するなど、続けて利用してもらう事ができた。また、幼稚園のプレとの掛け持ちで参加する等、幼稚園、保育園への入園前における集団生活の足掛かりとして利用する様子がみられた。母親同士のコミュニケーションに積極的な方が多く仲の良い雰囲気でも1年を終えた。

他に、以前にすこやかクラブを利用していた方と、現在利用している方が一緒になってバザーを初開催し、その後に交流会をすることもできた。地域の方々に、連続性を持って関わる事ができるように活かしていきたい。

○なかよしひろばは、繰り返し来てくださる方が多く、母親同士のコミュニティも形成されていた。また、参加人数が多くなることもあり、遊戯室で一度に行うことができるぎりぎりの人数が来ることもあったので、地域に必要とされる場所としてある程度機能していたと思われる。

すこやかクラブの保護者の方や、近隣の歯科医院の方がボランティアでベビーヨガや歯科健康教育を行ってくださった。地域の方や、ボランティアの方々の協力を得て行うことができたと感じられたので、今後も色々な形でお互いに協力しながら、より地域に根差した魅力あふれる児童館を目指していく。